

# 日本の秀逸宝飾店

EXCELLENT JEWELRY STORES in JAPAN

銀座や心斎橋、表参道だけがジュエリーショッピングゾーンではない。宝飾店をその知名度や規模によってではなく、提案する商品の品格や、接客・おもてなしの優劣、そしてオーナーの見識という価値軸に於いて探索すれば、この国には小規模・無名ながらも優れた宝飾店は少なくない。ここでは関東、中京、四国から3軒の秀逸宝飾店をレポートする。

優れたジュエリー、優れたウォッチは"身に着ける美術品"である。その"美術品"をそれに相応しい着け手に出会わせるのが、宝飾店の仕事だ。「美の伝達者」たる宝飾店は、個々の作品の価値が能弁に語れてこそ、それを着ける人との出会いを引き寄せる。——宝飾店ハナジマが、日々実行していることがらである。

厳選された確かな宝石素材、直属の卓越職人による確かな技巧、そして品性溢れるデザイン感性から生れたオリジナリティ——これが堂々たるハナジマのジュエリーならば、ウォッチビジネスに於いてもハナジマは我が国有数の正統派名店。何よりも精度・正確さにこだわり、並行品を排除して正規品に徹し、そして正価を遵守することを旨とする。正の字尽くめだが、それはモデルのマルチ化が加速する時計の世界で買ち抜くための、大切なキーワードでもあった。

店主・花島素人は、"天才的販売職人"と皆から敬われた父・花島清治(ハナジマ創業者)から経営者信念を学び、ジュエラーとして得難い見識を受け継いだ。自分の信念にもとる通信販売や店外催事には一切目もくれず、ひたすら自店舗での相対の対面販売に徹する。それが顧客信頼と「美の伝達」のための最良の場で

Lazare Kaplan のラージダイヤモンドルース

宝飾店の原風景

HANAJIMA ハナジマ

東京・江戸川

ルース及び時計撮影／島田光雄

ある、と信ずるが故である。

東京・下町、江戸川区の通称「今井街道」沿いに、銀座や表参道では絶対に味わえない、そしてジュエリーやウォッチ好きには最高に居心地のいい、知的で美的な商空間——宝飾店ハナジマの真実の姿だ。



門外不出のLazare Kaplan Diamond VINTAGE COLLECTIONの全貌。全54ピース、計23.468カラット。外箱も1975年当時のLK製。



Lazare Kaplan Diamond VINTAGE COLLECTIONであることを認定する現Lazare Diamond International社の認定書。個別に全54枚ある。

## ハナジマの"社宝"

Lazare Kaplan Diamond VINTAGE COLLECTION

ハナジマが誇りとする"所蔵品"の一つが、この「ラザールキャプランダイヤモンド・ヴィンテージコレクション」。あの伝説のダイヤモンド商ハリーウィンストンが「天才ダイヤモンドカッター」と仰いで、有名な「ヨンカーダイヤモンド」の研磨を依頼したのが、他ならぬラザールキャプラン——58面体ラウンドブリリアントカットのスタンダードを築き上げた立役者の一人、そのラザールキャプラン本人が研磨したと謂われる極めて貴重なルースコレクションが、何といまハナジマの手元にある。——その数全54ピース、総キャラット数23.468Ct(1ピース平均0.434ct)、素材のクオリティは文句なしの特品揃い、問題のカットグレードは勿論全点"Ideally proportioned"(今日のExcellentグレード)である。

ラザール本人とハナジマ創業者花島清治がニューヨークで出会ったのが1975年。その際、清治がラザールから"個人的に"簿外・購入したルースセットが、実に33年目の昨年"蔵から発見"されて正規に計上され、晴れてハナジマの"社宝"と相成った。このルースコレクションの存在が奇しくもキャプランとハナジマの絆の証となり、オーナーが替った現在のラザールダイヤモンドインターナショナル社もその存在を追認することにより、偉大なるLazare Kaplan Diamond VINTAGE COLLECTIONがハナジマ社内に誕生した次第である。ダイヤモンドへの並々ならぬ情熱と見識が引き合せた、パートナーシップの理想形がここに成就している。



(左) CREDOR NODE Juri (GTTE659)

クオーツ式時計 サファイアガラス 日常生活防水  
ケースのメタル K18WG  
使用宝石 ラザールキャブランダイヤモンド75ピース、計1.57ct  
(ケース29ピース、ダイヤル46ピース)  
平均月差 士15秒(日差士1秒)  
税込価格 ¥3,987,500

(右) CREDOR NODE J (GTTE625)

クオーツ式時計 サファイアガラス 日常生活防水  
ケースのメタル K18WG  
使用宝石 ダイヤモンド357ピース、計3.30ct  
(ケース61ピース、ダイヤル104ピース、  
バンド192ピース)  
エメラルド4ピース(ダイヤル)  
平均月差 士15秒(日差士1秒)  
税込価格 ¥9,870,000

## 国産時計の華クレドールで見せた実力

今日のラグジュアリー時代到来を予期して、時計界の帝王セイコーが「クレドール」シリーズを発表したのは、奇しくも前述の花島清治とラザールとの邂逅（1975年）の前年。Cret D'Or（黄金の頂上）から転じて今日CREDORを名乗るセイコーの特選高級時計シリーズは、隆盛を誇る本場スイスのブランド時計勢に伍して、なかなかの善戦中である。"時計店の誉れ"と云われている「クレドール認定店」の中で、ハナジマは実際に最多の通算5回売上No.1を達成し（19年度現在）、いまその記録更新を期してCREDOR NODEシリーズの拡販を展開中だ。Nodeノードとは「相反する二者の調和」を意味する言葉で、太陽と月、洋と和、陰と陽といった二元関係の接点融和を、時計という小宇宙の中でイメージしたものか。

写真は、そのNODEシリーズの中で最もラグジュアリーな宝飾時計CREDOR NODE J及び同Juriを紹介する。クレドール認定店No.1のハナジマならではの豪華商品で、共にハナジマだけの専売品。因みに左側の逸品は、ラザールキャブランのダイヤモンドを用いたクレドール・ハナジマ・LKバージョン——同じく世界限定一本の優れものである。



### ●株式会社ハナジマ

132-0025 東京都江戸川区松江7-11-3  
Tel (03) 3652-8740  
[www.hanajima.com](http://www.hanajima.com)  
営業時間 10:00~20:00  
定休日 毎火曜日

# The DiAMOND'09

ダイヤモンド'09

Diamond  
Mythology in Progress

ハイジュエラーが贈る魅惑のダイヤモンド

DIAMOND A BRILLIANT AVENUE

海外&国内ブランドの新作から注目ダイヤモンドが眩しく並ぶダイヤモンドアヴェニュー